

Glexa

Phone 使い方ガイド

2018 年 1 月

目次

1. GlexaPhone 使い方ガイド	3
1.1. 概要	3
2. フォンを作成する	4
3. 基本設定（ダイアル情報）	5
4. 会話の組み立て	6
5. 受講画面	7
5.1 受講履歴	11

1. GlexaPhone 使い方ガイド

GlexaPhone（以下、フォン）は電話での会話を Web 上で疑似的に体験できるプラグインです。

1.1. 概要

フォンは、予め登録されている音声群からランダムに抽出された音声を組み合わせて会話の疑似体験を実現しています。学生からの発話が一定時間無音になると次の会話が再生されます。

レストラン予約の例)

グループ 1 : 「Hello. あいさつ」	
会話 1	会話 2

グループ 2 : 「Who ? だれ」	
会話 1	会話 2

グループ 3 : 「When ? いつ」	
会話 1	会話 2

この 2 つをランダムグループにすると、
どちらかのグループから、
会話が 1 つランダムで抽出されます。

2. フォンを作成する

本章ではフォンの問題作成方法について解説します。

- 1) クラスのトップページの教材作成ボタンをクリックします。



- 2) 作成する教材から、Phone を選択します。



- 3) 教材の設定を行い、「登録」ボタンをクリックします。

※ 教材の設定については先生用ガイドの「教材の作り方」を参照して下さい。

3. 基本設定（ダイアル情報）

教材作成時、または教材の編集画面で「**ダイアル情報の編集**」が表示されます。

会話形式	擬似会話の形式を、「電話」と「会話」から選択できます。
電話番号(11 桁以内)	学生がかかる電話番号です。10 桁で設定すると電話が早くかかります。 「 ダイアルは必要ない 」にチェックをつけると、簡易版電話での受講になります。
電話番号の共有	クラス内で電話番号を共有します。 他のフォン教材からもこの電話番号へ発信できるようになります。 評価は共有元の教材で行います。
ダイアル音声	会話形式が電話の場合、ダイアル音を米国のものと日本のものから選択できます。
学生への説明	受講画面に表示されるメッセージです。 電話番号を他の資料や口頭で伝えない場合は、ここで電話番号を指示してください。

設定後「**保存**」をクリックし設定を保存します。

4. 会話の組み立て

各グループはアイコンをドラッグすると、順番を入れ替えることができます。

グループを登録	会話のグループを新規で登録します。 クリックするとグループの入力フォームが表示されます。	
各グループ	ファイルアップロード	会話ファイルを登録します。 mp3 か wav ファイルを指定できます。 ファイルは同時に複数アップロードすることができます。
	録音する	会話音声直接録音するウィンドウを開きます。
	名称変更	グループの名称を変更します。 入力フォームは画面の上部に表示されますので、 画面下部にあるグループを編集する場合は、 画面をスクロールしてください。
	削除	グループ及びグループに登録されているファイル削除します。
チェックをつけたグループをランダムグループへ	グループの先頭にチェックをつけ、「チェックをつけたグループをランダムグループへ」をクリックすると、ランダムグループ化されます。	

5. 受講画面


受講画面にアクセスすると、Flash プラグイン設定方法が背景黒色の状態で表示されます。初めてアクセスする場合には、背景が白色の部分で右クリックし、Adobe Flash Player の設定を行います。

※ 設定を保存にチェックを入れて下さい。2 回目からの設定が不要になります。



基本設定にて会話形式を「電話」に設定した場合、受講画面は下図のように表示されます。



電話番号をダイヤルして  をクリックすることで電話をかけます。

電話番号をダイヤルすることもできます。



をクリックすることで通話を終了します。

少しでも会話が開始していた場合は会話の内容がすぐにサーバーへ送信されます。

会話が終わると、サーバーへ送信された最新の会話を確認することができます。

音声プレイヤーの「再生」ボタンをクリックして確認してください。

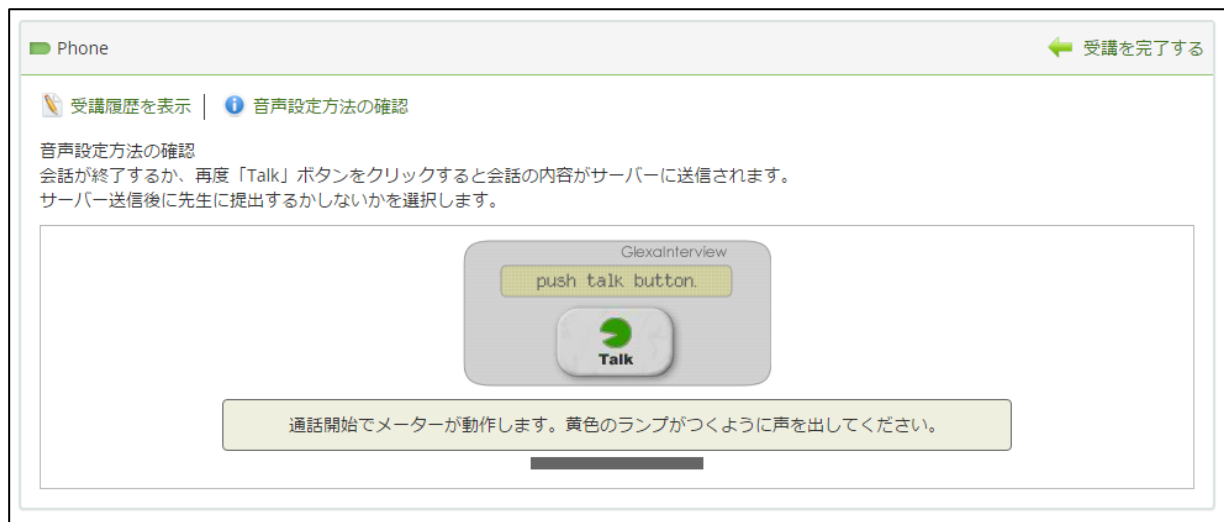
「提出」ボタンをクリックすると先生に通話内容を提出します。




※ 簡易版 （電話番号を押さなくても電話をかけることができます）



基本設定にて会話形式を「**会話**」に設定した場合、受講画面は下図のようになります。



をクリックすると相手が話し始め、録音が始まります。

一連の会話が終了するか  をクリックすると、録音が終了します。

会話が終わると「**電話**」と同様に、サーバーへ送信された最新の会話を確認することができます。

音声プレイヤーの「**再生**」ボタンをクリックして確認してください。

5.1 受講履歴

提出された音声は、画面上部の「**受講履歴を表示**」リンクをクリックし、受講履歴一覧画面から確認できます。



一覧画面から一番良い音声を選択して提出することができます。失敗した音声などは提出をキャンセルすることができます。「**確認する**」リンクをクリックすると、録音された会話を確認することができます。

